

# 育成 モノづくり人材

Vol. 52

福岡県立八女工業高校



猿渡校長

1920年（大正9）切（猿渡博司校長）に創立した福岡県立八女工業高校。「攻めに よる失敗を超えるタフさを身につけることが大

きに必要な技術面の育成だけでなく「コトづくり」による行事 験であり、猿渡校長は

## タフさ磨く「教育キャンプ」

や仕掛けを意識し、生徒の積極性を磨いていく。

「攻め」の教育は入学早々に始まる。新入生が毎年、2泊3日の日程で行う「教育キャンプ」はテント設営か

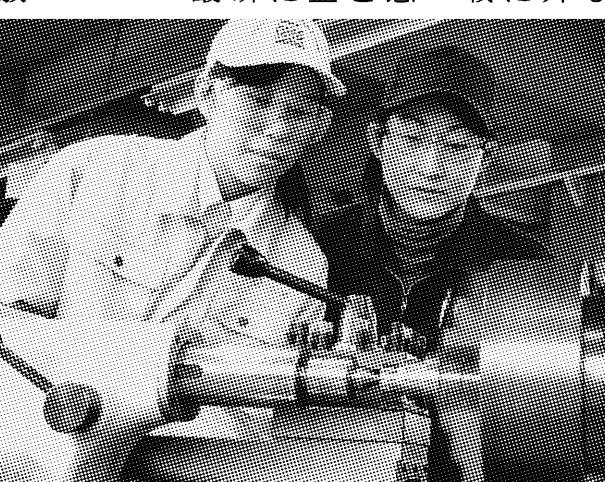
「教職員も首をあげるほどだ」という。半世紀近く続く行事を通じ、生徒たちは主体性を身に付けていく。

「タフさ」を身に付ける生徒は技能習得に力を入れた。また実用英語技能検定やリスニングのデザインに関する共

「教職員も首をあげるほどだ」という。半世紀近く続く行事を通じ、生徒たちは主体性を身に付けていく。

（西部・高田圭介）

【DATA】 ▷ 校長=猿渡博司氏  
▷ 所在地=福岡県筑後市  
▷ 学科構成=電子機械科、自動車科、電気科、情報技術科、土木科、工業化学科  
▷ 生徒数=713人  
▷ 主要設備=旋盤、フライス盤、マシニングセンター、電気溶接機、3D CAD、3Dプリンターなど  
▷ 主な進路=アイシン精機、トヨタ自動車、九州電力、三菱電機、三井化学、ロッテなど



女子生徒の育成にも積極的に取り組む

（金曜日に掲載）